

広島県感染症発生動向週報

〔広島県感染症予防研究調査会〕

平成29年第15週(4月10日～4月16日)【速報】

1 五類定点疾患週報情報

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	インフルエンザ ※2	240	2.09	2.70	↓	11	ヘルパンギーナ	2	0.03	0.05	
2	RSウイルス感染症	15	0.21	0.32	↗	12	流行性耳下腺炎	42	0.58	0.35	↗
3	咽頭結膜熱	34	0.47	0.49	↗	13	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.05	
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	156	2.17	1.67	↗	14	流行性角結膜炎	14	0.74	0.68	↗
5	感染性胃腸炎	394	5.47	8.43	↗	15	細菌性髄膜炎	1	0.05	0.00	
6	水痘	8	0.11	0.57	↓	16	無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	手足口病	87	1.21	0.14	↑	17	マイコプラズマ肺炎	2	0.10	0.18	
8	伝染性紅斑	5	0.07	0.17		18	クラミジア肺炎 ※3	0	0.00	0.01	
9	突発性発しん	32	0.44	0.56	→	19	感染性胃腸炎(ロタウイルス) ※4	4	0.19	-	
10	百日咳	0	0.00	0.04							

※1 過去5年間の同時期平均(定点当り)
 ※2 鳥インフルエンザを除く。 ※3 オウム病を除く。
 ※4 感染性胃腸炎(ロタウイルス)は、平成25年第42週から報告が始まりました。

	内科定点	小児科定点	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1	1～12	13,14	15～19
定点数	43	72	19	21

発生記号(前週と比較)

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

現在、警報・注意報を発令している疾患はありません。

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 手足口病 (28件 → 87件)
- 急減疾患 水痘 (16件 → 8件)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	2	結核	2					1	1	
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1					1		
四類	4	つつが虫病	1					1		
		レジオネラ症	3	1	1			1		
五類全数	1	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1				

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
 東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

- 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>